

6) 二つの中間領域

図書館と公園を利用する人が交流できるように、図書館をつなぐスロープをらせん状に設けた。エレベーターホールを図書館の屋根にすることで公園を訪れるためにエレベーターを降りた人と、図書館の階を行き来する人が交流できる空間が生まれる。また、真ん中に共用スペースを設け、そこでは図書館で借りた本を読む人、公園で遊び疲れて一休みする人などがいる。



7) 次の世代へ

2階には児童書架、4階にはフリースペース、最上階には読書スペースがあり、年を重ねていくにつれて、上の階に行く。ここで育った住民同士が住み継ぎ、また児童書架を利用する。こうして世代の循環が生まれ、永く住み継ぐ住まいへとなる。

元あった円形広場の上に公園を作ること、過去の良さを残しつつ未来へとつながる公園にした。



外観模型 S=1:200

